



ユーザマニュアル

freee 会計(弥生会計互換)版 処理手順

2023/03/01

株式会社 HAYAWAZA

1. 内容

1. 内容	1
2. 事業所データの作成.....	2
3. 書き出し準備.....	2
4. 仕訳データの取込.....	11

2. 事業所データの作成

※2023年3月1日以降に freee 会計で事業所を作成する場合は、以下の「freee 会計版」のマニュアルを参照ください。

PCA公益法人会計DX版	HAYAWAZA X PCA公益法人会計DX版	2022/10/7
PCAクラウド会計DX版	HAYAWAZA X PCAクラウド会計DX版	2022/11/1
ゆびすい会計	HAYAWAZA X - ゆびすい版	2021/4/26
エッサムe-PAP	HAYAWAZA X - エッサムe-PAP版	2021/4/26
サクラス財務	HAYAWAZA X サクラス財務版	2022/9/16
フリーウェイ経理	HAYAWAZA X - フリーウェイ経理版	2021/4/26
freee会計 (弥生会計互換)	HAYAWAZA X freee会計 (弥生会計互換)版	2022/9/8
freee会計	HAYAWAZA X - freee会計版	2023/2/10

<https://hayawaza.plus/wp/wp-content/uploads/2023/02/hayawazaX-freee会計版.pdf>

既存事業所の仕訳の書き出し、および仕訳データの取込については以下より参照ください。

3. 書き出し準備

freee 会計(弥生会計互換)版では、自動連動は行われないので、HAYAWAZA Xでファイルを出力し、freee 会計で取り込み処理を行う必要が有ります。

- 書き出しの対象期間(カレンダー)

書き出しを行うデータの対象期間を選択出来ます。初期設定では会計期間中のデータ全てが書き出しの対象となっています。

カレンダーをクリックすると、該当する日付の仕訳件数が画面左上に表示されてきます。



※特定の日付を複数選択することは出来ません。1 日のみか、もしくは連続する数日を選択することが出来ます。

- 書き出しデータオプション

「仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)」:

書き出し可能な仕訳の内、現在仕訳エディタに表示されている仕訳のみを書き出す場合にチェックを入れます。

「すでに書き出された仕訳データを対象」:

一度書き出し済みの仕訳データを再度書き出す場合にチェックをつけます。



一度書きだした仕訳を再度書き出す事も可能です。仕訳エディタに書き出したい仕訳を表示させ、書き出しデータオプションのチェックを両方つけることにより再度書き出しを行うことができます。

• 出力後オプション

「書き出した仕訳を削除する」

仕訳の書き出しを行っても HAYAWAZA X の中にデータが残っており、再度書き出しを行う事が出来ませんがこちらのチェックを付けると書き出しと同時に仕訳を削除し、HAYAWAZA X にデータは残りません。

「ゴミ箱の仕訳を削除する」

ゴミ箱に隔離している仕訳を書き出しと同時に自動で削除します。



・「摘要への書き出しオプション」

HAYAWAZAXでは摘要を借方・貸方でそれぞれ3つまで設定できますが free 会計の摘要は1つの「摘要」のみとなります。よって、HAYAWAZAXから出力する際は、6つの摘要を連結して出力します。

HAYAWAZAXに入力されている摘要のうち、書き出す摘要を指定できます。HAYAWAZAXで入力されていてもこのチェックが外れている場合は出力されません。摘要は「借方摘要1～3」、「貸方摘要1～3」の順に連結されます。

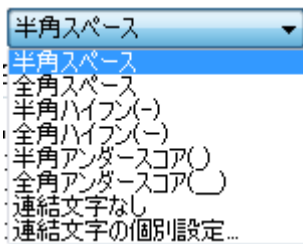
書き出したい摘要にチェックをつけます。



「連結文字」

摘要と摘要を連結する文字を指定する事が出来ます。

「連結文字」を選択し、以下のリストから指定します。



「前後の空白を削除」

摘要の空白を削除して書き出しを行います。

書き出し件数 **116 件**

書き出しの対象期間
 現在の会計期間すべて選択 現在の会計期間外も対象とする 最初の曜日: デフォルト
 入力して対象期間を指定する 2017年 4月 1日 ~ 2018年 3月31日

書き出しデータオプション
 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
 すでに書き出された仕訳データを対象

出力先オプション
 ファイルに出力する

金額オプション
 金額が「0円」の仕訳を書き出す

決算仕訳オプション
 決算仕訳を出力する

出力後オプション
 書き出した仕訳を削除する
 ゴミ箱の仕訳を削除する

摘要への書き出しオプション
 借方摘要1 貸方摘要1 前後の空白を削除
 借方摘要2 貸方摘要2
 借方摘要3 貸方摘要3
連結文字: 半角スペース

メモへの書き出しオプション
 借方摘要1 貸方摘要1 前後の空白を削除
 借方摘要2 貸方摘要2 出力日時を追記
 借方摘要3 貸方摘要3
連結文字: 半角スペース

パターン毎の書き出しを優先する

付箋オプション
付箋
 なし

書き出す(Y) キャンセル(N)

詳しくはマニュアルの「書き出しの初期設定」をご確認ください。

・「付箋オプション」

書き出した仕訳に付箋を出力できます。

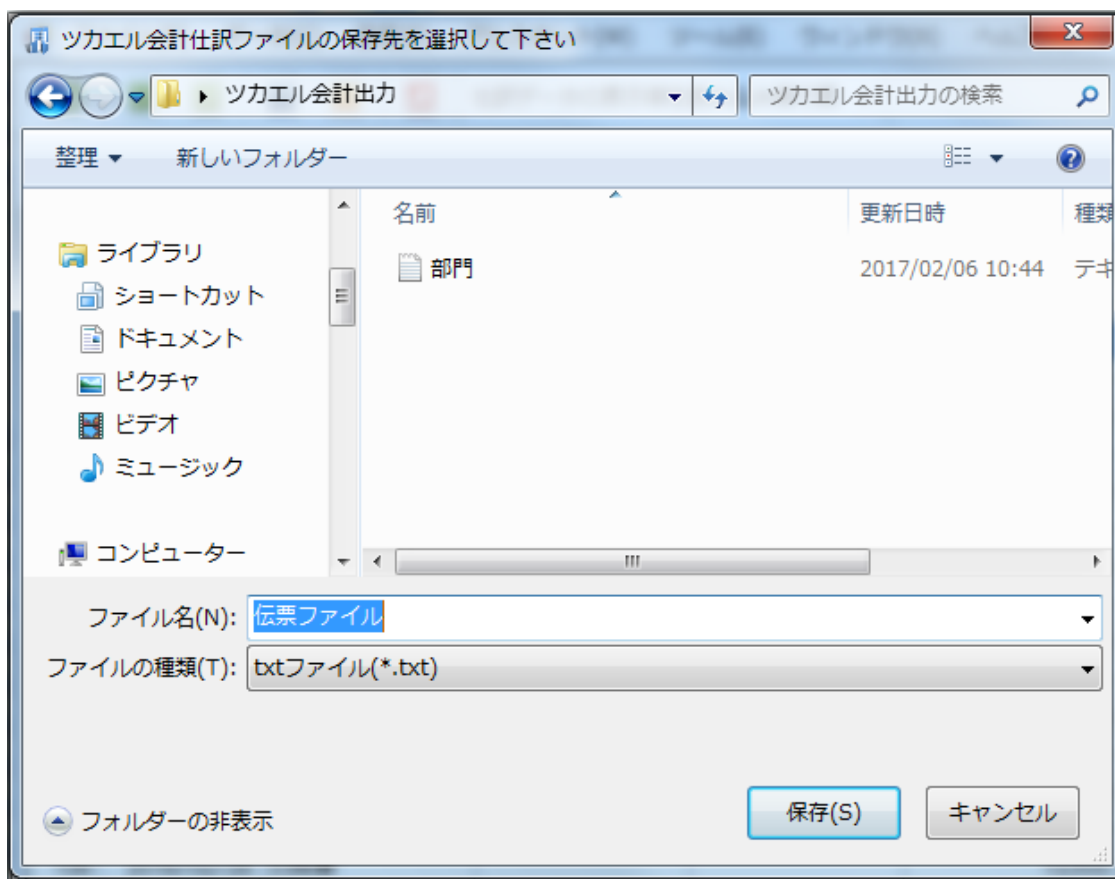
The screenshot shows a software window titled 'H.29/04/01~H.30/03/31'. The left sidebar contains several sections:

- 書き出し件数**: 116 件
- 書き出しデータオプション**:
 - 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
 - すでに書き出された仕訳データを対象
- 出力先オプション**:
 - ファイルに出力する
- 金額オプション**:
 - 金額が「0円」の仕訳を書き出す
- 決算仕訳オプション**:
 - 決算仕訳を出力する
- 出力後オプション**:
 - 書き出した仕訳を削除する
 - ゴミ箱の仕訳を削除する
- 摘要への書き出しオプション**:
 - 借方摘要1
 - 借方摘要2
 - 借方摘要3
 - 貸方摘要1
 - 貸方摘要2
 - 貸方摘要3
 - 連続文字: 半角スペース
- メモへの書き出しオプション**:
 - 借方摘要1
 - 借方摘要2
 - 借方摘要3
 - 貸方摘要1
 - 貸方摘要2
 - 貸方摘要3
 - 前後の空白を削除
 - 出力日時を追記
 - 連続文字: 半角スペース
 - パターン毎の書き出しを優先する
- 付箋オプション** (highlighted with a red box):
 - 付箋
 - なし
 - 1
 - 2
 - 3
 - 4
 - 5
 - 6
 - 7
 - 8
 - 9
 - 10
 - 11
 - 12
 - 13
 - 14
 - 15
 - 16
 - 17
 - 18
 - 19
 - 20
 - 21
 - 22
 - 23
 - 24
 - 25
 - 26
 - 27
 - 28
 - 29
 - 30
 - 31

The main area shows a calendar for selecting a date range. The selected range is from 2017年4月1日 to 2018年3月31日. The calendar displays days of the week and dates for each month from April 2017 to September 2017.

At the bottom right, there are two buttons: **書き出す(Y)** and **キャンセル(N)**.

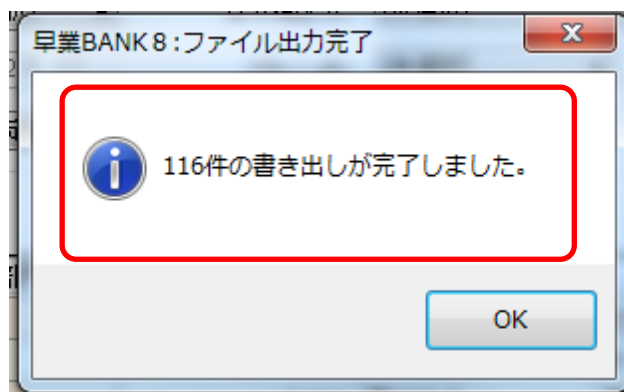
書き出し画面で全ての設定を確認し、「書き出す」を選択すると以下のファイルの出力先を選択する画面が表示されます。



保存先を選択し、「保存」を選択するとファイルの出力が行われます。

このときに出力ファイル名を変更することは可能です。

ファイルの書き出しが完了すると、以下の画面が表示されます。



※科目・補助・部門を新規作成した場合でもマスターの出力は行われません。

4. 仕訳データの取込

freee 会計の「決算申告」→「振替伝票」→画面右上「その他の機能」→「弥生会計仕訳インポート」から取り込みを行います。



「弥生会計仕訳インポート」を選択すると以下の画面が表示されます。

インポート インポート履歴

- 1 CSVファイルの準備**

弥生会計の仕訳日記帳から汎用形式CSVでエクスポートしたデータ（CSVファイル）を一括でインポートすることができます。弥生会計以外のデータも汎用形式CSVと同じ形式に整形すれば取り込むことができます。CSVの形式については [ヘルプ](#) をご参照ください。ご不明な点がございましたら、[ご質問](#)・[ご要望](#)か、[仕訳データインポートのヘルプ](#)をご参照ください。
- 2 CSVファイルのアップロード**

📁 CSVファイルをドラッグ&ドロップ
またはクリックしてファイルを選択してください

CSVファイルをドラッグ&ドロップまたはクリックしてファイルを選択すると、アップロードが始まります。

上記のボタンを選択して書き出したファイルを選択すると仕訳のインポートが開始されます。